

復興支援フォーラムニュース No. 97

(URL <http://www5a.biglobe.ne.jp/~tkonno/FK-forum.html>)

<事務連絡先> 今野順夫 (tkonno67@gmail.com)

第94回ふくしま復興支援フォーラムでのご意見等

6月25日、福島市A O Zで、第94回ふくしま復興支援フォーラムを開催しました。

遠藤和則氏（元相馬双葉漁業協同組合本所部長）から、「福島県の漁業復興に向けた取組」について、報告を受け、熱心な質疑応答がなされました。

34名の皆さんが、参加しました。会場で、提出されたご意見などを、以下に紹介します。

~~~~~

★ 同じ第一次産業でも、農業と漁業の抱えている課題が違うことがよく理解できました。普段、マスコミではあまり報道されないお話をうかがうことができ、とても勉強になりました。「食物連鎖の一つに漁業が入っていた」という言葉が心に残りました。（H.S）

★ 今日のお話は、広く知られていない。知らない人は、避けたがると思うので、広く実態を知ってもらうことが必要ですね。（T.S）

★ 大変詳細な興味深い情報をどっさり聞かせていただけたと思う。漁業の全体像についても、社会的、経済的な面も含めて教えてもらえると、もっとよかったような気がする。（魚中心で漁民、漁業者の側面ももう少し聞きたかった。）（S.I）

★ 漁業者の苦勞と苦悩がわかりました。次世代の漁業者にどう伝え、残せるかと苦勞していることに、私たちも支援していきたいと強く思いました。（K.S）

★ 農産品の対策と比較しながら聞くことで、より理解が深まりました。漁業の復興の為に、一つ一つのリスクをつぶしていくように努力されている様子がよく分かりました。本操業までの間の試験操業を消費者の側が、どう支えていけるのか、考えなければならぬと感じました。（S.M）

★ 興味深く話を聞かせていただきました。「浜の復興は港から」を実践していると思いました。質疑も後半になればなるほど、おもしろく聞くことができました。（Y.I）

★ HPでデータなどは見ていましたが、実際にお話を聞くことで、より理解を深めることができました。質疑応答も、まちづくりや地域の衰退など、色々な視点で聞けてとても良かったです。（Y.A）

★ 風評払拭も本格操業再開も、東京電力の自己收拾能力次第だということになるのでしょうか。（S.A）

★ 震災・原発事故後、いち早く地域漁業者の支援体制づくり、風評対策等に、努力されてきた姿に感動しました。（S.A）

★ ①漁師の方々のモチベーションは、現在どうなのか。②相双といわきの漁協の連携はできないか？（N）

★ 時間がなく、もっと聞きたかったが、思っていたよりは、漁業が助かりそうなのかと思った。（S.S）

★ 漁業の現状を知る機会がなかったのが、とても有意義でした。ダメージの大きさと、本当に少しずつの地道な歩みに感謝いたします。（H.S）

★ 漁業音痴の私でもよく分かりました（魚は大好きなのですが）。いろいろお尋ねしたいことがありましたが、時間があっという間に過ぎてしまいました。（N.O）

★ 魚種によって放射線汚染の影響がかなり違うことを知って驚きました。少量のせいもあるのでしょうか、試験操業で市場に出回っている魚の価格は他県産なみということも意外だった。（K.M）

★ 現在の魚のモニタリングで、基準値超えのものは、約0.1%まで下がって、超過する魚種はかなり限られている。ホットスポットを気にしなくてもよい。モニタリング検査を続けることで分かってきた事が、一般市民に伝わっていない事が、大きな問題。現在流通している物は、安全性も確かめられたものであることが、もっと伝わる様な広報がどうすれば出来るか、工夫が必要ではないのか。（K.Y）

★ 講演内容は良かったのですが、資料がもう少し充実していると親切だと感じました。（H.Y）

★ 大変素晴らしい講義でした。私も風評被害払拭に微力ながら努力したいと思います。（N.K）

★ 早く福島の美味しい魚が食べれることを望んでいます。福島はヒラメ、カレイが有名だったので、早く漁ができることを望みます。（H.Y）

★ 将来的にも第2次産業として安全で美味しいヒラメ等の養殖を進めてください。（M.T）

~~~~~

【予告】第96回フォーラム 2015年7月22日（水）18:30～20:30

「放射能汚染と樹園地および山岳生態系

～山岳愛好家・果樹研究者として係った東京電力福島第一原発事故」

報告者：佐藤 守 氏（高山の原生林を守る会代表）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」視聴覚室

~~~~~

【予告】第97回フォーラム 2015年8月6日（木）18:30～20:30

「相対地域におけるメンタルヘルスケアの取り組み」

報告者：丹羽 真一 氏（福島県病院事業管理者、

福島医大・会津医療センター 精神医学講座 特任教授）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」視聴覚室

~~~~~

【予告】第98回フォーラム 2015年8月20日（木）18:30～20:30

「居住支援協議会 震災被災者の住宅再建と高齢者等の地域見守り」

報告者：斎藤 隆夫 氏（福島県居住支援協議会事務局長、

一般社団法人 福島建築安全機構 専務理事）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」大活動室1

~~~~~

【予告】第99回フォーラム 2015年9月3日（木）18:30～20:30

「仮設住宅の実態について」

報告者：鎌田 光利 氏（大玉村安達太良応急仮設住宅自治会長）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」大活動室1

~~~~~

★随時会場カンパをいただいて、会場費に使わせてもらっています。心から感謝しています。ありがとうございました。（現在の残金：9,286円）（今野）